

令和7年1月6日発行

新年明けましておめでとうございます。

当地では、寒い年末年始ではありましたが、今年は平穏に新年を迎えることができまして幸いに存じます。暮れからの風邪（インフルエンザを含む）がまだ続いてはありますが、早い回復を祈ります。

さて2025年、子どもたちが元気に楽しく成長できます様、私共職員一同、更なる努力と工夫を重ねてゆきたいと思えます。

皆様方のご健康とご多幸を祈りますと共に御協力のほどよろしくお願い申し上げます



1月の行事予定

- 4日(土) 仕事始め
- 9日(木) かるた取り大会
- 16日(木) 誕生会
- 23日(木) クッキー作り
- 25日(土) 未満児生活発表会(012歳児)



2月の予定

- 6日(木) 誕生会
- 8日(土) 保育参観 (345歳児)



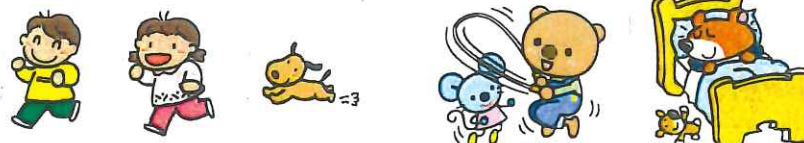
伝承遊び

園では、伝統的な遊びに親しめるよう、正月遊びを楽しみます。天気の良い日は、外でコマ回しをしたり凧あげをします。どの年齢でも楽しめるように福笑い、手回しコマや大型かるた、手作り凧、竹ぼっくり、など伝承遊びを通してコミュニケーションを高めたり、様々な育ちが発見できます。ご家庭でもお子さんと楽しんで見てはいかがでしょうか



寒さに負けないで元気に体を動かそう！

2月の保育参観に向けて、毎日少しずつマラソンも始めています。子ども達は、外に出て鬼ごっこや、縄跳びマラソンなど元気に体を動かし、からだはポカポカです。寒さや感染症から身を守るには、外遊びが1番です。又、長い休みが続くと生活リズムが乱れていませんか！夜泣きがでたり、便秘になったりも見られます。少しずつ整えていきましょう。気になることがございましたら、いつでもお声かけください。



思いやりエピソード



● 以上児発表会のリハーサルを見学したもも組さん。「お兄ちゃんの運動会楽しかったねー」「上手だったねー」「すごいねー」と笑顔で拍手する子どもたち。すっかりもも組さんたちの心をつかんでしまった以上児さんの表現力にさすがと関心したと同時に、その素晴らしさを感じ取ることができる子どもたちの感受性も素敵だった。

● 天気の都合で室内で過ごすことが多かったので、曇ってはいたが外へ出ること。防寒着を着て降りるとピューッと北風が、寒かったなと思ったと同時に「せんせーたのしー」の子どもの声。「こどもは、かぜの子」とはよく言ったものだ。皆ニコニコで久しぶりの外遊びを楽しんでいる姿に、心が温かくなった。

● 朝の受け入れ時のこと。泣いて登園してきたDくん、Kくんが作ったブロックを壊してしまう。すると、Kくんは怒るのではなく「Dくん大丈夫！壊してもいいよ。また、作るから！」と声をかける姿に優しさと成長を感じる事ができた。

● 体育教室でドッジボールをしていた時のこと。Sくんがボールに当たり外野に移動し、悔し涙を流していた。そこへ敵チームのHくんが「Sくん！ほら、ボールきたよ、当てたらまた入れるとよ！」と声をかけていた。敵チームにも優しく声をかける姿をととても嬉しく感じた。



避難訓練の大切さ

毎月火災、地震訓練を園全体で行っています。状況に応じた避難場所を柔軟に対応し、命を第一に考えた行動を日頃より考えております。いつ、どこで、災害が起きるかわかりません、命を守る行動をご家庭と共に考えて行きましょう。

- 第1避難場所 園庭
- 第2避難場所 駐車場
- 第3避難場所 南筑グランド と防災計画では想定しております。

